

アートによる 地域振興助成

現代アートをはじめとする
表現活動を通じて、
地域や社会との新たな
関係性を生み出す実践を支援します。

2027年度 助成事業募集

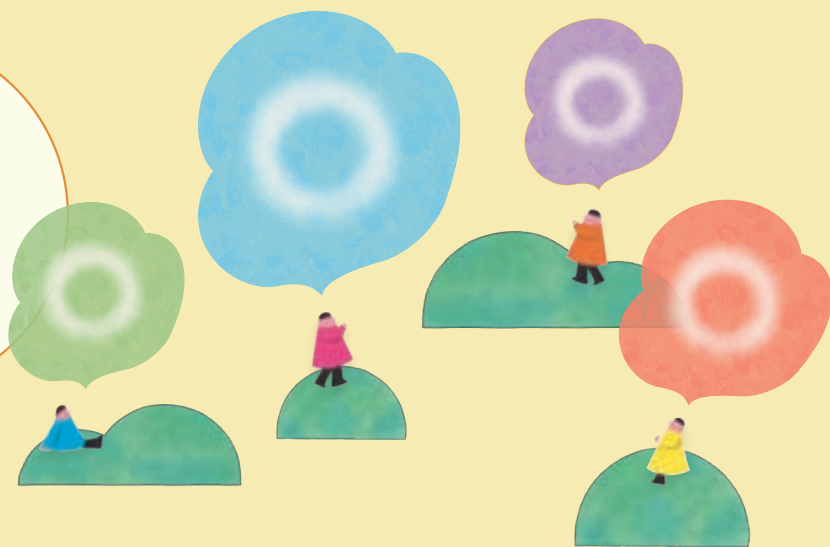
- 助成金額 / 1件あたり上限300万円
- 応募受付期間 / 2026年10月1日(木)～10月31日(土)

最新情報は
Instagramで

／ 発信中 ／



アートによる地域振興助成は、
立ち上げ期の挑戦から
継続・発展を目指す実践まで、
それぞれの事業段階に応じた
支援を行います！



2つの応募区分から、
活動の段階に適したものに
ご応募ください！

対象事業

日本国内で実施される事業で、
以下の要件を満たすもの

- 現代アートをはじめとする表現活動を用いた事業
- 地域の特性や課題に向き合う事業
- 地域や社会へ好影響をもたらすことを目指す事業
- 営利を目的としない事業
- 当財団からの助成回数が通算5回未満の事業

※作品展示のみなど、表現そのものを目的とした事業は対象外です。

応募資格

非営利法人・非営利団体

※株式会社などの営利法人や個人の場合も、助成金の趣旨に沿った活動であれば、対象となる場合があります。

助成金額

1件あたりの上限 **300** 万円

A

スタートアップ枠

事業開始から概ね3年目まで

構想を実現しながら、
事業の形をつくりあげている段階

- 地域で新しい事業に挑戦したい
- 地域との関係を築きながら事業を育てたい

2026年度採択事例



- 事業名
Art and Tidal Flats
- 団体名
Art and Tidal Flats
- 活動地域
千葉県木更津市畔戸
小櫃川河口干潟一帯

木更津に残る自然干潟「盤洲干潟」に興味を持ち、2020年からリサーチを開始。2024年「百年後芸術祭」に作家として参加し、盤洲干潟を題材とした作品を発表。関連企画として研究者や自然保護団体の方をゲストに迎えて干潟ツアーやトークを行いました。2025年には第1回「干潟と芸術」を実施。盤洲干潟をテーマに自然と芸術の関わりを考える機会を継続的に持ち、アートを通じてこの環境の保全に寄与することを目的としています。

※すべての採択事業はウェブページよりご覧いただけます

B

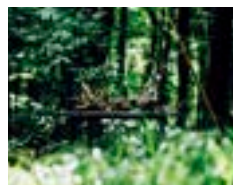
一般枠

事業開始から概ね4年目以降

事業の基盤を固めながら、
継続・発展を目指す段階

- 地域に根ざした事業を継続・発展させたい
- 将来を見据えた体制づくりに取り組みたい

2026年度採択事例



- 事業名
創立40周年記念
飛生芸術祭2026
- 団体名
飛生アートコミュニティ
- 活動地域
北海道白老町旧飛生地区

1986年に廃校となった白老町・旧飛生小学校を拠点に、日本中からアーティストを含む多様な人々が入りする、森とアートのコミュニティを形成しています。校舎を共同アトリエとして活用する一方で、春から秋にかけて行う森づくりの拠点にもなっており、地域の人々の交流の場や、災害時には避難所としても機能しています。2010年より「飛生芸術祭」を毎年開催しています。

助成金の交付にとどまらず、助成先が交流し学び合える場づくりや、継続的な関わりを通じて、事業の成長を支援します！

選考スケジュール

- 7月中旬 募集要項の公開
- 9月30日 公募説明会(オンライン)
- 10月1日～31日 応募受付期間
- 12月上旬 1次選考(書類)
- 1月下旬 2次選考(対面)
- 2月中旬 助成内定通知

採択後のフォローアップ

事業訪問

財団職員と選考委員が現地を訪問し、活動のお悩みをお聞きしながら、団体の状況に応じたフィードバックを行います。

ミニ情報共有会

助成プログラムを問わず、助成先同士がテーマごとに意見を交わせるオンラインの場を毎月開催しています。

成果報告会・研修会

他の地域実践から学びながら、自団体の活動を振り返り、新たな視点を得られる1泊2日の合同プログラムです。

広報支援

財団ホームページやSNSで活動情報をご紹介します。

公益財団法人 福武財団

「よく生きる(=Benesse)」
文化、芸術によって、活力あふれた、
個性豊かな地域の発展に貢献します。

お問い合わせ先

公益財団法人 福武財団 助成事業部
〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7
Tel: 087-892-2550 / Mail: mail@fukutake-grant.jp

募集要項・申請フォームは
公式Webサイトより
ご確認ください

